

長野市に新たな再生可能エネルギーの拠点が誕生！

「湯の瀬いとおしき発電所」しゅん工式を開催します

企業局 27 か所目の水力発電施設である長野市の「湯の瀬いとおしき発電所」の建設工事が完了し、下記によりしゅん工式及び発電所内をお披露目します。

【日 時】 令和8年10月20日（火） 13時30分から14時40分まで（予定）

受付開始：13時

施設見学：15時から（予定）

【会 場】 湯の瀬いとおしき発電所 （長野市大字入山字念仏寺沖 5179）

【発電所の特徴（取材ポイント）】

- ◆上流の裾花発電所（企業局管理）からの放流水と湯の瀬ダムの未利用落差を活用した**新しい水力発電所**が誕生！
- ◆年間約960世帯分の再生可能エネルギーを発電し、
約1,500トンのCO₂排出削減効果が期待される発電所！
- ◆**環境価値**に着目した売電方法と企業局電力の地消地産！



湯の瀬ダムと湯の瀬いとおしき発電所



発電所外観



発電所内

【式典の概要】 建設工事の経過報告、来賓祝辞、地域の和太鼓グループによる演奏、施工者及び信州 Green 電源拡大プロジェクト参画事業者への感謝状贈呈、売電に関する地消地産の取組等の紹介

【その他】 取材はしゅん工式終了後にお受けします。

取材を希望される方は、10月15日（木）17時までに北信発電管理事務所あてに連絡をお願いします。